

花粉

花粉の飛散量と症状の関係
日本では、1960年代からわずか40年間で花粉症(特にスギ花粉症)が増加しました。

理由その1 スギ花粉の増加

戦後に大量植林されたスギは地球温暖化の影響も受け、春のスギ花粉飛散量が増えています。

理由その2 排気ガス・大気汚染

排気ガスなどで汚染された大気中の多くの微粒子が抗体を産生しやすくし、また舗装道路の増加に伴い地面に落ちた花粉が原因として考えられます。

理由その3 食環境の変化

不規則な生活リズム、高タンパクや高脂肪の食生活を続けたり、不規則な生活、ストレスの多い生活もアレルギーを起しやすくしています。

理由その4 住宅環境の変化

少ない住宅や近代化に伴い、通気性の低いダニ・カビの温床を作り、アレルギーを起しやすくしています。

新年度コロナ禍の面会について

ぽかぽかと春爛漫の季節となりましたが、みなさまお変わりはないでしょうか。この長い面会自粛にも関わらず、こころよくご協力頂き誠にありがとうございます。コロナ禍での新年度も3度目となりましたが、感染者も減ることなくまだまだ感染に注意が必要な状況であります。当法人でも、大阪府が提示している集中警戒期間終了後、感染者の増減によって今後の面会緩和を検討して行きたいと考えています。現在、つくしんぼ藤阪のご入居者30名の方々がつつがなくお過ごしになられていることが、私にとっても最大の励みになっています。これも、ご家族様のご協力やすべての職員の協力のもとと感謝申し上げます。ご家族との面会を心待ちにされている方も多いかと思いますが、なにとぞご理解ご協力のほどよろしくおねがいいたします。

施設長 坊 晃子

行事予定

- 4月 8日 訪問販売
- 4月19日 絵画サークル
- 4月22日 買い物ツアー(代行)

誕生日

三月は計6名の入居者様が誕生日を迎えられました。皆様誕生日おめでとうございます。

